

## 「窓」で地球の未来を救う？

## SDGsラジオを読んでみよう！

みなさんのおうちには、どんな窓がありますか？実は窓によって家の中の温度は、大きく変わるんです。

夏は外の暑さが入ってきて、冬には家の中のあたたかさが外に逃げてしまいます。

そこで窓の会社「YKK AP(ワイケイケイエービー)」は、夏は涼しく、冬はあたたかいおうちを世の中に広める取り組みを進めています。

塩化ビニールというプラスチックの一種でできたYKK APの「樹脂窓」なら、熱を通しにくく、家の中の温度を快適に保つことができます。

それによってエアコンを使う時間が減り、同時に使われるエネルギーの量も減ることで、お財布にも、地球にもやさしい「省エネ」につながるんですよ。

さらにYKK APでは、その窓をたくさんの人に広め、地球にやさしい家を増やしています。地球の未来のために、樹脂窓をもっと世の中へ。

みなさんの周りの窓は何でできているのでしょうか？チェックしてみましょう。

## SDGsラジオの内容を、もっと詳しく知ろう！



がぞうさんしょう  
画像参照：YKK APの樹脂窓「APW330」  
(YKK APのHPより)

家の中の温度に大きく影響しているのが、実は「窓」だって知ってますか？窓に使われる素材によって、室内の温度は大きく変わります。熱を通しにくい素材でできた窓にすることで、家の中を快適に保ち、さらに、地球にもやさしい生活を送ることができます。そこで窓の会社「YKK AP」では、夏は涼しく、冬はあたたかい家づくりを世の中に広める取り組みをしています。YKK APの「樹脂窓」は枠が塩化ビニールというプラスチックの一種でできており、塩化ビニールはアルミに比べて熱を通しにくいいため、家の中を過ごしやすい温度に保つことができます。

そして、それによってエアコンを使う時間が短くなり、使われるエネルギーの量も減るため、環境にやさしいだけではなく、光熱費を抑えられて節約にもつながります。また、YKK APは家の窓の数や種類、置く場所を工夫して、お金を節約しつつ快適でエコな家づくりができる「窓の整理術」も広めています。暮らしやすい窓がたくさんの人に広まるほど、地球の未来がどんどん明るくなります。



がぞうさんしょう  
画像参照：窓の整理術の例(YKK APのHPより)

## キーワード

## 樹脂窓

樹脂窓は、枠がプラスチックの一種でできた窓のことで、暑さや寒さを防ぐのが得意で、おうちの中を快適にしてくれます。

## エネルギー

エネルギーは、物を動かしたり、電気をつくったりする力のことで、太陽や風、石油などがエネルギーのもとになります。

## 光熱費

光熱費は、おうちで使う電気やガス、水道の料金のことで、毎月お金を払って、明かりやお湯を使えるようにしています。

## 対象ゴール



## みなさんにできること！

おうちの窓がどんな素材でできているか、確認してみましょう。

- おさらい
- 窓の種類によって家の中の温度は大きく変化する。
  - 断熱性の高い窓は室内の温度を快適に保つことができ、エネルギーの使用量が減り、光熱費も節約できる。
  - YKK APでは樹脂窓を多くのおうちで使ってもらうために「窓の整理術」を提案している。

## メモ

